

Baxter presents the 2025 Collection:
“West Coast Aesthetics”

1960年代カリフォルニアのデザインへの洗練されたオマージュ。モダニズムの優雅さと素材の大胆な試みを融合。



Baxterの2025年新作は、1960年代アメリカ西海岸の美学に対する、洗練されたかつ革新的なオマージュです。デザインと建築の世界に革命をもたらしたこの時代を、現代的で大胆かつ深く心に響く視点から再解釈しています。

新コレクションは、ミッドセンチュリーモダンのスタイルに着想を得ながらも、現代的かつ実験的なアプローチで再解釈されています。革新的な素材と流れるようなフォルムが織りなすアイテムたちは、形と機能、伝統とアバンギャルドとのバランスを語りかけます。彫刻のようなベースを持つテーブル、上質なレザーで包まれたシーティング、アートピースのように佇むランプ、クロムメッキが施されたメタルフレームなどが、洗練されながらもリラックスしたカリフォルニアのライフスタイルを彷彿とさせます。自然と建築が美しく調和し、インテリアとエクステリアがシームレスにつながる空間が、心地よく広がっています。

このコレクションの魅力をより一層際立たせているのが、3つのカラーパレットです。



1. 温かくナチュラルなトーンのパレット。
ディープブラウン、アンバー、そしてグリーンアクセントが、カリフォルニアの砂漠風景や豊かな植生を想起させます。



2. 洗練されたパウダリートーンのパレット。
砂色と濃密なパープル、ヌードピンクが混ざり合い、繊細でモダンなエレガンスを演出します。



3. ブランデーとアンティークピンクにシクラメンの鮮やかなアクセントを効かせたパレット。
60年代の壮大な夕焼けと創造的エネルギーにインスパイアされています。

「West Coast Aesthetics」というテーマのもと、時代を超えるタイムレスなデザインへの情熱を新たにし、空間に新たな美意識と創造性をもたらします。

Baxter Cinema Restyling: between aesthetics and spatial experimentation

10年の時を経て、光・素材・透明度が雰囲気を変えて再定義する



Baxter Cinema は、初めての再建から 10 年を経て、まるで未完の作品の第 2 幕のように、新たな変貌を遂げます。

これは単なる建築リノベーションではありません。

空間そのものが紡ぐストーリーを再読し、美の概念に再び問いを投げかけ、空間が紡ぐ文法そのものを書き換える。

真の意味での「空間の再創造」です。



この変容の中心にあるのは「素材」です。
床は、セメントと大理石を巧みに調合した“ヴェネチアン仕上げ”が施され、
空間に流れるような一体感と滑らかさをもたらします。
光と呼応し柔らかく反射するその表情は、
歩くたびに浮遊感をもたらし、重厚さと軽やかさが共鳴します。



建築の輪郭が溶け込み、空間そのものに物語が溶け込んだかのような、
密度のある浮遊感が広がります。
色彩のアクセントは控えめでありながら存在感を放ち、
中央のパーティションに集約。
そこには Carlo Scarpa の詩的な建築思想への敬意が込められており、
細部の継ぎ目やラインひとつひとつに深い意図が感じられます。





大きな半透明のカーテンは劇場の背景幕のように浮かび上がり、
新たな空間のアイデンティティを形づくりします。
視線を遮ることなく空間を緩やかに区切り、すべてをさらけ出すことなく
奥行きと変化に富んだ景色を生み出します。



光の繊細な取り扱い、素材のリズム、足音が響き渡る音色、手に触れるぬくもり。

そのすべてに、一貫した意志と感性が宿っています。

Baxter Cinema に吹き込まれた新たな命は、単なるデザインを超えて、バランス・素材・光が一体となって息づく、
全身で感じる空間体験へと発展しています。

NEW COLLECTION BAXTER P.

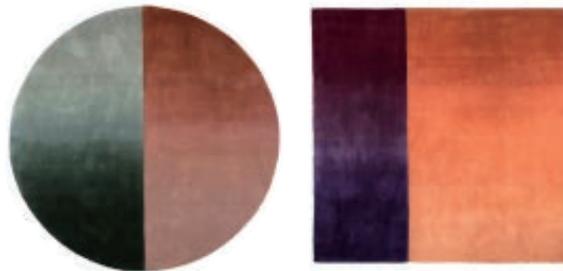


MAYA (armchair / chair)

チェア・アームチェア・サンベッドで構成されており、インドア用とアウトドア用のバージョンがございます。

NOOR (rug)

「光」を意味するアラビア語「Nur」に着想を得て生まれたNOORラグ。室内に繊細な透明感と光のグラデーションをもたらし、ネオンのような装飾性を洗練されたデザインで表現しています。アームチェアや読書スペース、ワークエリアなどを引き立てる“ビジュアルトレイ”としてデザインされており、コンパクトなサイズ感で小さな空間でも心地よく溶け込みます。素材には100%ニュージーランド産ウールを使用。非常に高密度なパイルにより、表面には高さのコントラストが生まれ、豊かな動きと奥行きが感じられます。カラーは2種類のバリエーションで展開。円形タイプはミントグリーン・ダークグリーン・プラリネの柔らかな組み合わせで、スクエアタイプはインクラメン・バイオレット・オレンジによる鮮やかで調和のとれた色使いが魅力です。すべてが職人の手作業によって丁寧に仕上げられ、光・色・素材が織りなす独自の視覚言語で、あらゆる空間にアートのような豊かさをもたらします。



AMIRA (cabinet)

ミラノのCorso Italiaに位置する、Luigi Morettiが手掛けた船のような建物は、エレガントで現代的なデザインで周囲の視線を引きつけています。その圧倒的な存在感が都市の中で際立ち、空間を切り開いて新たな境界を生み出しています。AMIRAはまさにそのような存在を目指しており、家庭内の空間を切り開き、再構築することで新たなエリアを創造する建築です。スモークガラスと真鍮を組み合わせたモジュールシステムで、大理石ベースの上に革で仕上げられたディテールが特徴的です。フリースタンディングとしても、壁に取り付ける形でも設置可能です。構成は、シンプルな直線型やL字型から、より複雑なT字型や十字型まで多岐にわたり、それぞれに異なる機能を持たせるように設計されています。空間を仕切るパーティションとしてだけでなく、メディアユニットとして、さらには部屋の中に新たな空間を生み出す役割も担います。



EILEEN (outdoor sofa)

EILEENアウトドアソファは、屋外でリラックスしたひとときを過ごす、軽やかな雲のような存在です。シンプルなデザインのシートとオットマンが組み合わせられ、多彩なレイアウトでアウトドア空間を自在に彩ります。コンパクトなサイズは、広々としたスペースだけでなく、パティオやテラス、ログgiaのような親密で限られた空間にも美しく馴染みます。シンプルなモジュール構成をベースに、アームチェアとオットマンを組み合わせ、背を調整することで、サンベッドとしても使用可能です。レザーのディテールとアンティークグレーのスチール仕上げが、洗練された雰囲気を醸し出し、Baxterならではの高い職人技が光ります。

NEW COLLECTION CHRISTOPHE DELCOURT



AIMÉE (armchair)

張りぐるみタイプのアームチェア。しなやかな構造がカバーを美しく密着させ、丸みを帯びたフォルムに自由で滑らかなラインを与えています。包み込むようなシルエットは、快適さと造形美を両立させています。このチェアには、Christophe Delcourt が大切にしている「パートナーブランドの技術を活かす」という思想が息づいています。Baxter を代表するレザーが、優雅で感性豊かな風合いを加え、有機的で温かみのあるデザインに仕上げられています。

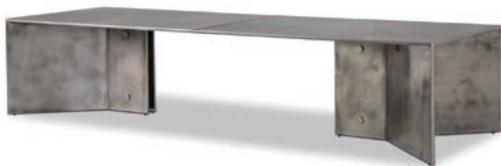
NEW COLLECTION DRAGA & AUREL

PIERCE (high cabinet / low cabine)

異素材とフォルムが織りなす緊張感から誕生したキャビネットです。1970年代のノスタルジックな魅力と、革新的な素材使いが融合し新たな表情を生み出しています。レザーの表面を“ピアス”のようにつまんだデザインが印象的です。Raymond Loewy のプラスチック家具や、Agostino Bonalumi が表現する光と素材の変化にインスピレーションを受けています。PIERCE は、構築的な硬さと、しなやかな曲線の対比を通して存在感を放ちます。収納という機能性にとどまらず、空間そのものに芸術的なエッセンスを加える、視覚的にも象徴的なアイテムです。



NEW COLLECTION PIETRO RUSSO



Y25 (table)

建築的要素としての存在感を放つダイニングテーブル。単なる家具の枠を超え、フォルム・空間・遠近感の関係性を再定義するような、ビジョナリーな一作に仕上がっています。ミニマルアートの精神を現代的な感性で再解釈し、幾何学的な精度と素材への繊細なアプローチが見事に融合しています。静謐でありながら芯のある主張を秘めた佇まいは、空間に強い存在感と時代に左右されない美しさを与えます。洗練を極めた住空間や個性を求めるダイニングシーンに、確かな品格とアイデンティティをもたらします。

NEW COLLECTION PAOLA NAVONE



CHICAGO (sofa)

現代的なリラクゼーションの本質を新たに定義する、唯一無二の存在感を放つコレクションです。優美に丸みを帯びたフォルムは、視覚的な美しさだけでなく、心地よさを追求した空間を創り出し、五感を満たす特別な体験へと変わります。すべてのカーブは、身体を優しく包み込むようにデザインされています。流れるようなラインには上質なレザーがなめらかに溶け込み、時と共に呼吸し、味わいを深めながら、より豊かな表情を纏っていきます。CHICAGO はリビングの中心として穏やかな時間を紡ぎながら、空間にウェルビーイングの感覚をもたらします。単なる家具にとどまらず、暮らしそのものをより深く、より豊かに変えていくアイテムです。

GINEVRA (armchair)

クラシックなベルジェールの概念を再解釈し、現代的な快適さの拠り所に生まれ変わりました。巧妙に配置されたクッションが、自然な形で身体を優しく包み込むと同時に、心地よく支える座り心地を実現しています。レザーの軽やかさとしなやかさを活かしながら、流れるようなラインに美しく馴染み、素材の持つ本来の風合いと魅力が、波のようなシワやドレープとして表れます。細部に至るまで、形式に囚われない自由な発想が感じられます。



STROMBOLI (armchair)

STROMBOLI は Paola Navone の革新的なビジョンによって誕生し、現代家具のエレガンスに対する固定観念を鮮やかに覆す存在です。この唯一無二のデザインでは、レザーがしなやかにかたちを変え、自由な動きを表現。折り目やうねりが織り成す表情が、ひとつとして同じものない個性を際立たせています。視覚と触覚の両面で感じられるその存在感は、まるで自然が生み出した彫刻のように有機的でダイナミック。流れるようなフォルムには、完璧さではなく“不完全さ”を美とする新たな価値観が息づいており、感覚を揺さぶる豊かな体験へと誘います。



NARDÒ (table)

Paola Navone の特別なコラボレーションによって誕生した、Baxter35周年を記念する限定35台のみのスペシャルエディションです。舞台の主演のような存在感を放ち、これまでの“集う”という概念に新たな視点をもたらすデザインとなっています。脚部をあえてずらして配置することで意外性のあるバランス美を生み出し、構造全体に軽やかさとリズムを与えます。天板には Paper Factor が用いられ、その特有の質感と奥行きが、テーブルに唯一無二の表情を与えています。空間に強いインパクトを与えながらも、洗練された個性を放つこのテーブルは、インテリアにドラマを添えたい方にふさわしい一品です。



COPENAGHEN (small table)

Paola Navone の独創的な感性によって生まれた COPENAGHEN は、家具の概念を超え、彫刻的なオブジェのような存在です。フォルムの純粋さを追求したこのコレクションは、軽やかで洗練されたシルエットに、視線を惹きつけるドラマティックな魅力が重なり合い、特別な美的体験を提供します。精緻に組み上げられたメタルベースは、空中に浮かんでいるかのような軽快さと緻密な構造美を誇り、上部に配された金属天板を優雅に支えます。天板は、光を繊細に受け止め、風に揺れる水面を思わせる移ろいを空間に映し出します。装飾品のように空間に彩りを添え、実用性を超えて空間の魅力を引き出すデザインの逸品です。

NEW COLLECTION
ROBERTO LAZZERONI



INGA (pouf / chair / stool)

ミニマルながらも洗練された佇まいが印象的なコレクション。穏やかに広がる円筒形のフォルムに、前後へ施されたカットが絶妙な抜け感を生み出し、モダンな美しさを演出します。コンパクトな背は、自然なカーブでベースと一体化し、控えめながらも安心感のある座り心地を実現。全体を包むのは、しなやかで上質なレザー。イタリアならではのクラフトマンシップと美意識が息づく INGA は、気品あふれるリビングや個性が際立つ空間、ラグジュアリーなホスピタリティシーンにも自然に溶け込み、唯一無二の存在感を放ちます。

NEW COLLECTION
STUDIOPEPE



DABLIU (armchair / chair)

1960年代イタリアのビーチリゾートに漂う自由な空気を現代の感性で再解釈したデザインチェア。シャープなラインと緻密に計算されたプロポーションが絶妙に調和し、軽やかな印象とともに安定感を感じさせます。カラーパウダーで仕上げられたチューブ状メタルフレームが、普遍的な美をもつ幾何学のフォルムを描き、印象的なシルエットを生み出しています。クッション部分には、屋内外両方で快適に私用できる専用素材を採用し、ソフトな座り心地と優しく包み込むような快適さを提供します。屋内外の境界をシームレスに繋ぐ、デザイン性と機能性が融合したアイテムです。



NEW VARIATIONS ADDED TO THE COLLECTION BAXTER P.

新たなバリエーションが加わり、さらに魅力を増しているアイテムたちです。



HAIKU (table lamp)

HAIKU コレクションに新たなテーブルランプが加われました。ムラーノ吹きガラスで作られたこのテーブルランプは、柔らかに豊かなラインが特徴。流れるような曲線と鮮やかな色彩が、空間に優雅さと個性を添えます。



PILAR (coffee table)

彫刻のように美しく力強いデザインで自然と調和し、屋外空間に静かな存在感をもたらします。頑丈な支柱と円形の天板は、精密なセメント加工により滑らかな手触りを実現。新たなカラーとコーヒーテーブルが展開されました。



AEGATES (writing table)

自然が長い時間をかけて形づくった島々を思わせるような有機的で自由なフォルムのコレクション。滑らかなフォルムと繊細なディテールが視覚的な美しさと実用性を見事に融合させています。機能性と芸術性を兼ね備えた、新しいワークスペースが誕生しました。



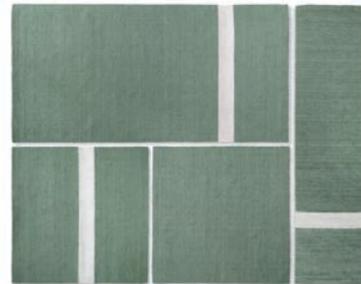
AFRA (chair)

上質なレザーで包まれたアームチェア。アッシュウッドのフレームが優雅な曲線を描き、快適さと美しさを兼ね備えます。単体でもダイニングにも映える、Baxterらしい一脚です。



BERBÈRE (rug)

モロッコのベルベル族の伝統技法を彷彿とさせる、すべて手作業で仕上げられるラグ。伝統的な縦型織機を用い、丁寧に織り上げていくことで、唯一無二の表情を持つラグが生み出されます。職人がハサミでパイルを整えることで、自然な不均一さと豊かな表情が加わっています。さらにベルベル伝統のスタイルに沿って、特徴的なパターンやフリンジを一本ずつ丁寧に織り込んでいます。新たに落ち着いたブラウンカラーがラインナップに加われました。



TERAI (rug)

上質なウールとシルクを用いたコレクション。多彩な色・形・サイズ展開で自由な組み合わせが可能です。ハンドルーム製法により、熟練の職人の手で丁寧に作られており、ニュージーランド産ウールとビスコース糸のコントラストが上品な表情を演出。繊細な質感とカラーが空間に深みと個性をもたらします。新たなカラーが追加されました。

NEW VARIATIONS ADDED TO THE COLLECTION DRAGA & AUREL



MARILYN (Bergère / chair)

MARILYN シリーズに新たに登場したのは、レザー張りのアームチェア。ゆったりとしたシートと柔らかなフォルムが魅力で、宙に浮かぶような軽やかなシェルに包まれた回転式のデザインです。素材のコンビネーションと流れるようなラインがヴィンテージ感を漂わせつつ、現代的な感性で洗練された一脚に仕上がっています。

NEW VARIATIONS ADDED TO THE COLLECTION FEDERICO PERI

BLEND (writing table)

安定と不安定の間にある美しさを体現した、非対称デザインの BLEND からライティングデスクが登場しました。一本脚で支えられた構造により、天板が空中に浮かぶような軽やかさを感じさせます。柔らかくカーブを描く本体部分には、空間に溶け込むようなさりげない収納を備えています。機能性と造形美が共存するそのデザインは、彫刻作品のような存在感を放ちます。



NEW VARIATIONS ADDED TO THE COLLECTION PAOLA NAVONE



NEPAL (chair)

NEPAL コレクションに新たにチェアが加わりました。対照的な要素を巧みに融合させることで、現代のシーティングデザインに新たな価値をもたらします。モンゴルファーの極上の柔らかさが身体を優しく包み込み、温もりを与える一方で、頑丈なフレームが空間にシャープで建築的なラインを描き出します。見る人・座る人の感覚を刺激する、まさに五感で楽しむチェアです。

NEW VARIATIONS ADDED TO THE COLLECTION HANNES PEER



AURA (sofa)

AURA モジュラーソファはさらなる進化を遂げ、新たにアームレストやシェーズロングなどの多彩な構成が加わりました。浮遊感のあるベースとボリューム感のあるクッションにより、自由自在なレイアウトが可能となり、空間づくりに柔軟性をもたらします。しっかりとした構造と、包み込むようなクッションの柔らかさが絶妙に調和し、上質で心地よい空間を演出。1970年代のグラマラスな雰囲気とアメリカ西海岸のヴィラのような開放感をまとい、「カリフォルニア・ドリーム」を体現する、タイムレスなスタイルの象徴です。



AURA / AURA SLIM (bed)

AURA モジュラーソファからインスピレーションを得て誕生したベッド。建築的な美しさをくつろぎの空間に落とし込んだ革新的デザインです。浮遊感のあるベースは、軽やかな印象を保ちながら、親密で洗練された雰囲気を加えています。70年代のエッセンスを取り入れたデザインは、力強い構造美と心快適さを両立し、クラシック映画のワンシーンのようなグラマラスなムードと現代的な感性を見事に融合。上質な素材とモジュール性、そしてタイムレスなデザインを兼ね備えたアイテムです。

NEW VARIATIONS ADDED TO THE COLLECTION VINCENZO DE COTIIS



FOLD (sofa)

FOLD ソファは、その名の通り「折り重なり」から着想を得た、独特の表情が魅力のコレクション。視覚と触感を通じて伝わる豊かなテクスチャーは、洗練されたクラフトマンシップと美的探求の象徴です。やわらかく包み込むようなシルエットはミニマルでありながら、丁寧な張り加工の跡が、深みを添えています。前方にのみ配されたアンティーク調の真鍮脚は、控えめながらも印象的なアクセントとなり、FOLDの個性を際立たせます。

ROBERTO LAZZERONI



ISAMU STONE (table)

天然石の美しさと力強さを称えるコレクション。柔らかな曲線を描く大理石の天板と、精巧に組み合わさる無垢材の脚が、彫刻的な佇まいを演出します。石本来の風合いを活かした加工により、豊かな質感と奥行きを表現。特にトラパーチン仕様は、ブラッシング仕上げで視覚と触覚に深みのある印象を与えます。テーブルとコンソールのバリエーションが追加されました。



Baxter Tokyo

〒107-0062

東京都港区南青山 4-18-16 フォレストヒルズ WESTWING B1F

instagram https://www.instagram.com/baxter_japan/

web <https://baxter-japan.jp/>

tel 03-5413-8913

mail info@omobito.jp

営業時間 11:00 ~ 18:00 (水曜定休)

お問い合わせ先

オモビト株式会社

tel 03-5413-3274

tel (法人のお客さま) 03-5413-3246

mail info@omobito.jp

instagram



web

